

## 令和4年度（2022）公の施設目標管理型評価書

施設名	新潟市山田高架下ゲートボール場（無料）		
管理者名	公益財団法人新潟市開発公社	指定期間	2019年4月1日 ~ 2024年3月31日
担当課	西区地域課		
所在地	西区山田2307番地316		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積 5,930㎡ 施設内容（構成施設の内容） ゲートボールコート（クレー） 7面		

### 施設設置目的

スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

### 管理・運営に関する基本理念、方針等

- (1)新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。
- (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用が確保すること。
- (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
- (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
- (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。
- (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
- (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
- (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	基準利用者数の達成	・年間利用者数 726人以上(但し、新型コロナウイルスの影響、天候等による影響を考慮する)	476人(R3年度605人、前年度比78%)	B	
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には3営業日以内に回答	迅速に回答している	B	
財務	管理運営経費の削減	・管理経費を抑える取組の実施	防砂ネットをスタッフが補修	B	
業務	改善勧告等の対応の迅速さ・適切さ	・改善内容に応じて軽易なもの即日、時間を要するもの1週間以内に改善対応	迅速に対応している	B	
	安全確保体制の確立	・防災訓練 年1回以上実施(消防訓練・救命救急訓練など)	消防訓練①6/6と②12/5の2回実施	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・AED取扱講習、応急処置講習を全員が受講	普通救命Ⅱ講習(全員資格取得済) AED+CPR訓練:①6/6と②12/5の2回実施	B	
	業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務基準書等に定める事項の遵守	遵守している	B	
人材	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	・職員研修を年1回以上実施	4/4 接遇研修実施 4/5 屋外施設巡回研修実施	B	
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	遵守している	B	

【評価基準】

A：要求水準（＝評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている。  
 B：要求水準（＝評価指標）を達成されている。  
 C：要求水準（＝評価指標）を達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

新潟市の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに従いながら施設管理運営を行った。  
 年間利用者数が目標よりも下回る結果となった。コロナ禍に伴う大会の自粛の影響が大きい。また、普段活動している黒埼地区のゲートボール団体の構成員が減少している。高齢化が進み、会の存続問題にもつながると思われる。施設の管理運営にも影響があり、今後の動向を注視したい。  
 コートの整備を委託している西区ゲートボール協議会とコミュニケーションを図り今後も安全・快適なゲートボール場管理に努めたい。

所管課による総合評価(所見)

無人施設のため、定期的に巡回し利用者の安全確保に努めていただくとともに、利用者との良好な関係を維持しながら施設の維持管理を継続してもらいたい。